学校番号	T3036

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	（学）数学演習 B	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	なし						
副教材等	担当者作成プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 授業では、基礎計算から学習することで自分の力で解く姿勢を身につけ、できた、という実感を持つことができる活動を行います。
- 卒業を控えた生徒に対して、就職活動で必要な一般常識の非言語分野を主に学習し、就職活動でも生かせるような知識を勉強します。
- 疑問やつまずきは一人で悩まず、周りの仲間や教員に質問し、小さなコミュニティーの中で相互に教えあうことでより深い理解を進めます。

2　学習の到達目標

1. 高校数学の学習する上で必要な、数学の基礎的な内容を幅広く学習し、基礎学力の向上と習得するとともに、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
2. 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
3. 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする意欲を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	四則演算、小数や分数の計算、方程式、数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し・統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考えを数学的論拠に基づいて判断しようとする意欲、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする意欲や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	数と式	・整数、小数、分数の計算 ・正負の数の四則演算 ・方程式	a:整数、小数、分数の四則計算をすることができる。また正の数と負の数の必要性と意味を理解し、四則計算をすることができる。また方程式を移項等を使って解くことができる。 b:複雑な整数、小数、分数の四則計算を工夫して行うことができる。また正の数と負の数の意味を理解し、工夫して四則計算をすることができる。 c:整数、小数、分数の四則計算を何通りかの方法で計算できないか考察することができる。また正の数と負の数の関係性を理解し、それを生かして四則計算をすることができる。	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート
	一般常識(計算)	・割合 ・比 ・損益 ・料金 ・速さ・時間・距離	a:割合や比の基本的な計算ができる。また、速さ・時間・距離の公式を利用することができる。 b:文章問題から割合や比で事象を表現し、問題解決のため考察することができる。 c:具体的な事象の考察に基本的な計算や公式を利用しようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート

後期	一般常識（文章題）	・旅人算 ・流水算 ・植木算 ・鶴亀算 ・濃度算 ・年齢算 ・仕事算・水槽算	a:各文章問題における計算方法を理解し、計算することができる。 b:文章問題から適切な計算方法を考察し、問題解決のためにそれぞれの方法を判断して使うことができる。 c:数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする意欲がある。	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート
		・順列・組み合わせ ・確率 ・平均の計算 ・表の読み取り ・図形 ・集合 ・推論(順序) ・推論(正誤) ・不等式の領域	a:場合の数、確率、図形、集合などの基本的なことを理解している。 b:事象を数学的にとらえ、表現したり、問題を数学的に考察することができる。 c: 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする意欲がある。また、推論で粘り強く考えようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度